

動画あり
電子版

平昌冬季五輪の女子アイスホッケー日本代表（スマイルジャパン）に選出された志賀葵選手（18）＝帯広レディースDF＝の壮行会が20日、在籍する帯広三条高校（狩野康弘校長、生徒827人）で開かれた。志賀選手は「メダルを目指して頑張ると決意を語った。



クラスメートから激励の花束を受け取る志賀選手

全校生徒の拍手に迎えられ、入場する志賀選手（金野和彦撮影）

（藤島諒司）



スマイルJ 志賀さん 母校で壮行会

平昌で「二条魂」を



PyeongChang 2018™



やさず、三条魂で頑張って」とあいさつし、同窓会の谷脇正人会長、PTAの川端和仁会長も激励した。生徒会の太田連合会長（2年）は「三条から五輪選手が出る」という楽しみな気持ちと、「どこまでやれるのか」という不安な気持ちがある。日本代表の自覚と誇りを持って全力でプレーしたい」と話し、岡田涼花さん（3年）から応援メッセージが書かれた国旗、村上成美さん（同）から花束を受け取った。

最後に校歌・応援歌でエールが送られ、志賀選手は晴れやかな表情で会場を後にした。

志賀選手は同校3年で、スマイルジャパンではメンバー唯一の高校生。壮行会は午後3時すぎから体育館で行われ、全校生徒が参加した。

志賀選手は吹奏楽部の演奏と拍手の中を入場。狩野校長が「オリンピックの大舞台でも笑顔を絶